



R
18.
ADULT ONLY

聖人
の
下
手

GUNGOIN MEIDO NO

TADASHI SITUKAKATA

五
身
の
方

ここは
とある国の

とある貴族の
お屋敷

ごく普通の

おはよう
ございます

旦那様

私はそこに
仕える

それでは
御主人様

この屋敷での
メイドの勤めは

男メイドだ

本日も

ガキ



御主人様のおちんぼへの

目覚めの御挨拶から始まる

おん

お目覚めのご奉仕

失礼致します

まずは陰囊から

それから裏筋

貴重な精子が詰まっているので

最初に挨拶するのがマナー

先端に向けて丹念に

接吻の雨を降らせていく

その後口内を使用し
ご奉仕をさせて頂く

それがメイド
としての勤め

敬意を表す
ためのマナー

勿論我慢汁も
全て吸い上げる

有難い

御主人様
からの施しだ

親愛なる
御主人様への

ふむ…

この美尻を
見ながらの起床

幸福かな

今日も
絶景絶景



そうそう

……

目覚めは
尻を向けて
日の出ならぬ

日の尻が
素晴らしい



……

おはよう
ございます

せす

旦那様

うむ

今日も
程良い弾力と

手に吸い付くような
触り心地

せす

どれどれ

当然だ

御主人様は
気分野なので

いつでも
使用できるよう

はい

勿論で
ございます

うちのメイドは
本当に優秀だ

あり

あり

不潔な状態など
ご主人様への
不敬だ

……っ

お褒め頂き

光栄で
ございます

アヌスも綺麗に
しているな

関心関心

肛門も常に
清潔にしておく

だがな

愛嬌が
足りない

もっと
ちんぽに媚びろ

どうも
今朝は

口内の
気分の様だ

そう
思うだろう

お前は俺に
仕えられて幸せ

朝勃ちした
ペニスを

御主人様

ひゃい

射精まで
導き



御主人様

そして
射精の後は

最後に

ま

御主人様の

貴重な
子種を戴く

ありがとうございます
ございます

よし

飲んで
いいぞ

お
お
お

確認を

吐き出すなど
言語道断

しっかりと
味わい

味による

わずかな
体調変化も

見逃さ
ない

おお

そう
だったな

アツ

ここまでは

本日も
お変わりなく
大変美味しく
頂きました

それでは

朝食の準備に
移らせて頂きます

メイドとしての
起床の業務だ

その次は
朝食の時間

御主人様

本日の
珈琲豆は

トポポ
トポポ

お前の
故郷では無いか

ええ

●●国の物で
ございます

ですが
私には

この屋敷に
来る以前の記憶が
ありませんので：

そんな事より
御主人様

カキヤ





珈琲に

ミルクを
お入れします

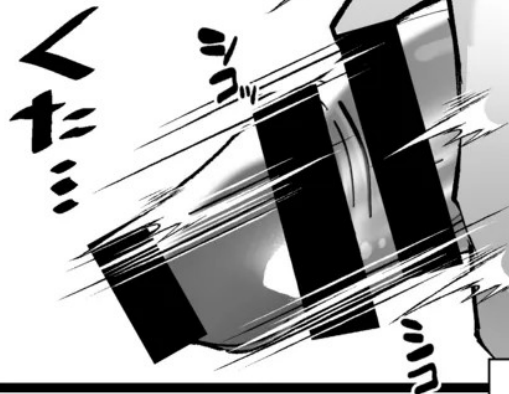
●●
国…



ミルクの量は
どうされますか？

いつも
通りで頼む

私の故郷だと
言われる地…



くた…

胸の騒めきと
不安を感じる

何か…

それなのに
この地名を
聞くと

懐かしさ
より先に

今日は
随分と

勃ちが悪い

おい

申し訳
ございません…ッ



仕方ない

俺が手伝って
やろう

そんな…っ

御主人様のお手を
煩わせるなんて…

メイドとして
あつては
なりません

直ぐに出し
ますから…

悠長なことは
言ってもらえん

朝は
忙しい

俺は
急いでいるんだ

あ、あ、
♡

あ、
♡

それに
お前も

こっちの方が
良いだろう？

それにお前が
より気持ちよく

射精した方が
美味しいミルクが
出るからな

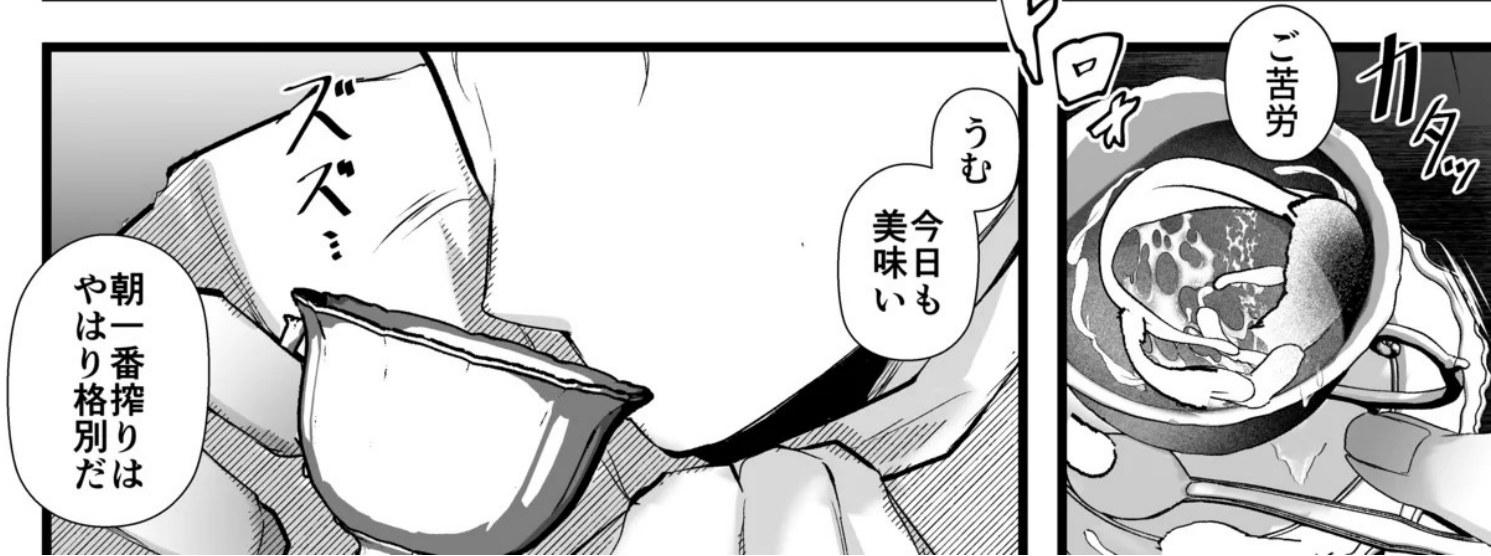
一石二鳥
だろう

ご主人様が
そう仰られるなら…

さあ

思いつき

美味しいミルクを
ひり出せ



ご主人様は
忙しい

それに
なのに

お手を煩わせて
しまった

最近どうも
何かがおかしい

頭の片隅に
へばり付いた

さて

これは
一体……

カキヤ

拭い切れない
違和感

考えていても
仕方ない

ジャラッ

メイドとしての
業務に戻らなければ

記憶を無くし
困っていた所

御主人様に
助けられ

御主人様は
とても慈悲深く

何だ…？

聡明でお優しい
お方だ

私には
勿体ない位の…

この
引き出し

それからずっと
何年もの間

このお屋敷の
メイドとして
暮らしている

鍵が掛かって
居るのに…



これは
なんだ…

ドッグタグ
と……
それと
ボロボロの…



写真…?
誰のもの
なのだろう

ひら



!?

カ
ン
ン



…全て

全て
思い出した

俺はメイドなんか
じゃない





● ● ●
本国には
家族

かわい
いと娘
が居る
妻



俺は
軍人として

この敵国に
送られた



群に莫大な
寄付をし

権力者である
こいつは



俺を……



おや

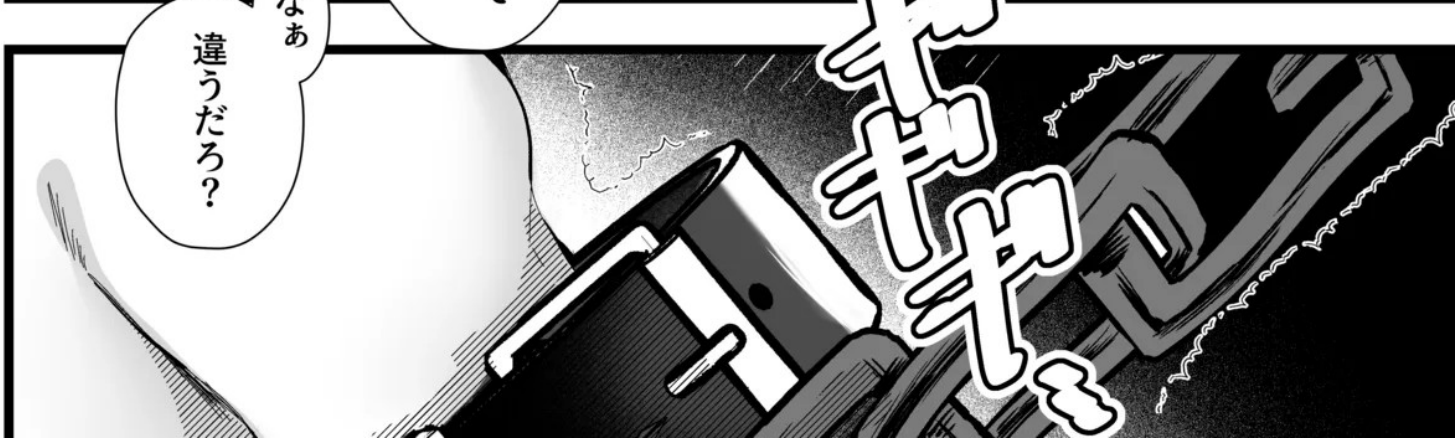
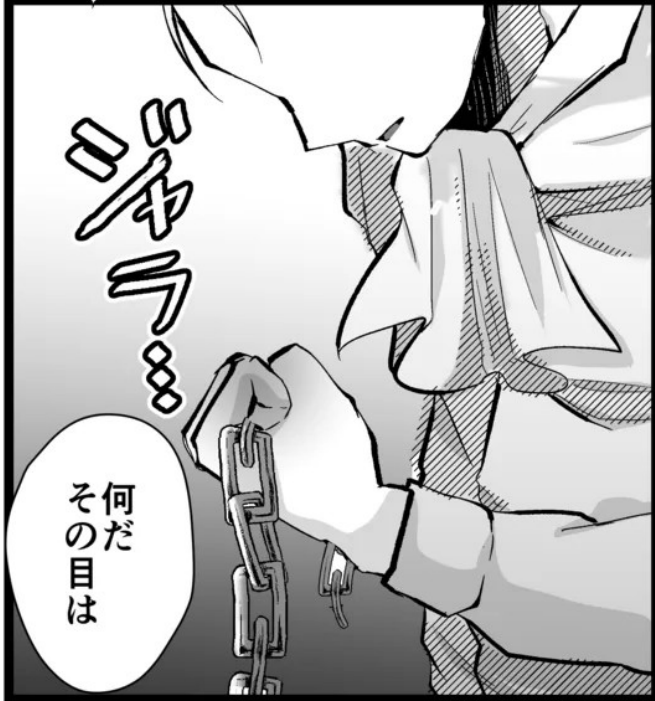


劣勢の中

俺は
捕虜として
捕まり

遊びとは
名ばかりの
拷問により

いたぶられ
続けていた



寧ろ礼を言って
ほしい位だ

…何だと？

出会った頃の
お前は

人形の様
に
反応がない

玩具以下の
肉の塊だったのに

今は
見てみる

鎖を引つ張られ
ただけで

乳首を立たせる位の
ドスケベメイドとして

暮らせるなんて
幸せじゃないか

どうだ？

思い出せるん
じゃないか？

その時の
記憶も

曖昧で

霞む意識の中
覚えている

拷問のダメージで
俺が精神的にも
肉体的にも

動けないことを
良いことと
思っている

こいつは
俺を

まるで
玩具の様に扱った

妻との交わりさえ
娘が生まれてから
していない

シヨックにより
記憶と自我は曖昧

しかも

そんな
俺の身体に
何度も

快樂と共に
軍人とは違う

偽の
記憶を

こいつは
刻み込んだ



お前は

俺に
忠誠を誓う

男メイド
だと

いやあ

良い娯楽に
なったよ

そんな容姿の
優れた

妻子持ちの
敵群の軍人の
男が

殺すには
勿体ない

き...

顔と

気色悪い...

身体だろう？

もぎゃ

御主人♡

と
ひれ伏す姿

実に素晴らし
かった

.....ッ



ギョ
ル

悪趣味にも
程があるぞ…ッ

俺を国に
帰せ…ッ

家族に
会わせる…ッ



ぢゅ
ぽ

…お前

自分の立場が
本当に分かって
無い様だな



ズ
ル

寛大で
偉大

高貴な
御主人様が



まあ
良い

最近洗脳も
溶けかけていて
どうにかせねばと

思っていた
所だ

する
する

もう一度

お前に自分の
立場を
理解させて

調教し直して
やろう

な…

どうだ？

しゃぶりたくて
仕方ない

や…

なんだ…？

やめ…

そんな…

身体が
勝手に動いて…

こんな…

はッ

そうだ

お前

本国に帰って
家族に会いたいとか
さっき言っていたな？

そこまで言うなら
チャンスをやろう

乗れ

は…？

お前が
イかなければ
自由にしてやる

俺の権力を使い
国に帰してやろう

勿論洗脳状態が
解けた今

敵国の
憎き雄との

げ…っ

外道が…

ケツアナ交尾で
いき散らかす

なんて事
ある訳無いよな



その言葉…

嘘ではないだろうな…？

まさか



俺は嘘はつかないさ

絶対に取り消すなよ



ほら

こんな奴の性器を

挿れて射精なんて

早くしろ

今やってる…ッ

う…っ

五月蠅い!

そんな事…

する訳

…まだ
即イキする程

馴染んでは
ないか

キッ

みち

みち

おい

所で
これが何だか
分かるか？

無い
じゃないか…ッ！

家族だ…！

俺の…

そう。

大事な大事な
お前の家族

生涯を共にする
愛を誓った妻と

愛の結晶である
その娘

過酷な戦地での
唯一の心の拠り処

そんな大事な
家族の写真を

何を……ッ

憎き敵国の
貴族の男の上で

な……ッ

んん……

貴様……ッ

腰を振った
末に

精液で汚す
なーんて事

この
下種野郎め……ッ

ある訳無い

そうだよな？

当たり
前だ……!!

こんな男に……

言った矢先にカウパーを

巻き散らせているじゃないか

俺は……ッ

だ……ッ

黙れ……ッ

どろした

負けない……ッ!

やめてほしいのか?

おっ

おっ

おっ

おっ

大事な写真
だもんなあ！

本当にやめて
欲しかったら
こう言えッ！

ご主人様♡

おちんぽ
ぐりぐり

気持ち良すぎて
ダメです♡

ってな

そ…
そんな下劣な
言葉…ッ！

誰が口に
するか…ッ！

とろっ

早く
言わないと

こう
なったら…

お前の大事な
家族の写真が

どんどん
汚れていくぞ

ご主人様…



ははは…
ははは…
ははは…

はっ

おちんぽ…♡

おちんぽ
ぐりぐり…

ダメ…

です…♡

ご主人様…

そんな…♡

嘘だ…♡

何だよ！

やめてほしいと
口では言っているも



おちんぽ
ぐりぐり…

自分から腰を
振って居るじゃ
ないか！

潔く認めろ

身体が
勝手に動いて

このまま…

口では高貴な
事を言っても

身体はもう
戻れない

お前はもう

わあ
あ

おおお!!

戻る事は
出来ないんだよ

イク……ッ

出して
しまったなあ

お前の最後の
家族の写真

お前と家族が生きた
最後の証拠だったのに



ひらっ

これを見る



どういう
事だ…

嘘だ…!

そんな事で俺の心を
へし折ろうなんて…ッ



終戦時に
発行された
新聞だ

お前の国は負け
お前が守ろうと
していた家族は

な…ッ

とつくと
死んでいる

あ…ッ

戦火と共に
焼かれてな



そんな…

国が…

俺の村が…

これで
わかっただろう

俺が守ろうと
していた物

帰りたかった
場所は

雄メイドとして
幸せに暮らす

それが
お前にとって

とくに

真実で
あり

幸福
でもあると

存在などして
いなかったんだ…

俺が言ったことを
繰り返せ

俺は…

私のご主人様
専用の

オナホメイド
になります

と

どうしたら…

私は…

何だろう

ご主人さま

専用の…ッ

薄れていく

オナホ
メイドに

なり…

ます…

口に
する度

不思議と段々
辛い気持ち

その代わり
脳を満たしていく

わ…ッ

ふわふわとした
多幸福感

私は…♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

れろ

御主人様
専用…っ♡

れろ

心地よい
安心感

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

ご主人様
だけ…

あ♡

そうだ
俺は

ご主人様の
オナホメイド
として

あ♡

生きていけば
大丈夫

の…♡

はぁ♡

それが
これからの

オナホ
メイド♡
♡

♡♡♡
なります

俺の
人生なんだ

良く言った
これからも

これからも

俺専属の
メイドとして
働くといひ

おぼろ



○ 軍人 (大体30才<50)

妻とはおみあけ、この娘は7才
Xイが、この間に国は負け、住んでいた村を全焼

○ 主人様



○ 国の軍事産業に大金をぶらさる。まじく、
国をズブズブなだけで、軍のええ人じやない。
顔が気に入ったから、ハット買うまでもして
買った。

(ミリタリーにめがなのでつ、こまが、いじくれよな)

今帰ったぞ

お帰りなさいませ

ご主人様

おお

新たな装いも

良く似合っているじゃないか

お褒め頂き
光荣です

私もとても
気に入っております

キラリ

とても妻子
持ちの軍人だった

男とは思えぬ
出で立ちだな

当然です

それは
もう捨てた過去

だって
私は今

ご主事専用の
オナホメイドですからね

むにゅ

おしゅ♡

おしゅ♡



軍人メイドの正しい躰け方。

発行者:藤咲ふじこ

発行:FZ:

特別協力:梵-BON-(BON_Bisexual)

発行年月日:2024/12/29

連絡先:fuzinamako@gmail.com

印刷所名:ラック出版様

Twitter(えっくす):FZ0628